

令和7年度 江戸川区立松江小学校 人権教育年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	自分の大切さを認めることを中心とした指導			他の人の大切さを認めることを中心とした指導					お互いの大切さを認めることを中心とした指導			
各教科・ 読書科	お互いの考えの良さを認め合っていく活動をすすめる。(国語)				協力・公正の態度を育てる。(保健)			社会にみられる課題を把握し、 解決に向けての態度を育てる。(社会科)				
	生き物を育てる活動を通して、関心をもつ。(理科)						ゲーム学習を通して、互いのよさを認め合う。(体育)					
特別の教科 道徳	「つながるやさしさ」 《親切・思いやり》		「ゆめは世界一のプロ野球マスコット」 《個性の伸長》		「学校のじまんを大切に」 《集団生活の充実》		「プロレスごっこ」 《公正公平》		「学校の歴史」 《感謝》		「おぼあちゃんとの思い出」 《生命の尊さ》	
総合的な学 習の時間	「松江小の昔と今」地域の昔について調べたり、卒業生などから話を聞いたりする中で、地域の方への感謝の気持ちをもつ。(通年)											
特別活動	【1年生を迎える会】1年生に優しく学校生活を送ろうという気持ちをもたせる。			【ふれあい集会】お客さんを楽しませるお店の企画・準備・運営をする。			【運動会】特別支援学級の児童と協力して表現・競技を行う。			【6年生を送る会】お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える。		
	【ペア学級】異学年交流を通して、下級生を思いやり、仲良く活動する。			【力をあわせて】(通年)学級会や係活動を行う。								
その他	【挨拶運動】(通年)挨拶を通して、温かい人間関係の基礎を養う。						【個人面談・保護者会・学校公開】家庭との連携をし、児童一人一人の実態を把握する。					
	【ふれあい月間】いじめ防止			【ふれあい月間】不登校対策			【人権週間】		【ユニセフ募金】世界の子供に関心をもつ。			

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
 ↔ =関連的な指導
 ◻ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。